松田議員　要望項目一覧

令和8年度11月補正分

担当課	要望項目	左に対する対応方針等
観光交流局 観光戦略課	1　鳥取うみなみロードのナショナルサイクルルート指定を活かした自転車施策の推進について 令和４年のサイクルツーリズム振興室の設置を契機に、県内全域でサイクルツーリズムの取組が進展し、本年７月には鳥取うみなみロードがナショナルサイクルルートに指定された。 この指定を一過性のものとせず、国内外からのサイクリスト誘客や観光振興に加え、サイクリング環境の充実や県民の自転車利用の促進など、自転車に関する幅広い施策を展開し、県内における自転車文化の醸成につなげることが重要である。 ついては、以下の事項ついて、要望する。 （1）ナショナルサイクルルート指定の効果を最大限に活かし、自転車文化の醸成に向けた取組を継続的かつ効果的に推進するため、必要な予算の確保及び専門的な人員体制の充実を図ること。	ＮＣＲ指定となった鳥取うみなみロードを核とした交流人口・観光消費の拡大に向けて、主要駅でのサイクリスト受入環境施設の設置・充実、国内外への情報発信を強化したほか、１０月には自転車の普及啓発や更なる利用を促すため、鳥取うみなみロードフェスティバルを開催した。 また、県内サイクルツーリズム推進及び自転車走行環境の充実のため、市町村の自転車ネットワーク計画の策定推進と併せて、県管理道路の自転車走行空間の整備に向けた取組を進めている。 引き続き、鳥取県自転車活用アクションプログラムに基づき、自転車関連施策を継続的に実施し、自転車文化の醸成に向けて効果的な事業展開を進めていく。 【９月補正】 ・サイクリストの聖地鳥取県整備事業　１５，０００千円 ・自転車走行空間整備検討事業　４，０００千円
観光交流局 観光戦略課	（2）外国人サイクリストの誘客促進に向け、海外の旅行者のニーズを踏まえた旅行商品の造成を推進すること。	令和８年１０月に韓国のサイクリング大会や現地旅行社を訪問してＰＲを実施し、１１月には台湾現地旅行博への出展、台湾旅行社を招聘した県内サイクリング視察ツアーの実施など、海外へのプロモーションを強化している。 今後も引き続き、ワールドマスターズゲームズ関西をはじめとする国内外のイベント機会も最大限に活かしつつ、鳥取うみなみロードと本県のサイクルツーリズムを世界へ発信し、本県から直行便のある韓国・台湾を中心に、サイクリスト誘客を推進していく。
病院局総務課	2　県立厚生病院の分娩機能の維持・充実と施設整備について 県中部地域で分娩機能を有する病院は、来年、県立厚生病院のみとなる予定であり、地域の周産期医療を支える重要な役割を担っている。 一方、施設の老朽化や狭隘化が課題となっていることから、現在策定中の地域医療構想との整合性を図りながら、将来にわたる安定的な分娩機能の確保に向け、施設の建て替えも含めた整備の在り方を検討すること。	中部圏域での安定的な分娩機能の確保に向け、これまでも厚生病院においては、産科医の確保や助産師外来の取組を進めてきたほか、９月補正予算により、厚生病院での分娩関連の施設改修や設備の充実を進めているところである。 現在、本県では、持続可能な医療提供体制の維持に向け、２０４０年を見据えた新たな地域医療構想の策定が進められており、今後、地域医療のデータ分析結果も踏まえながら、各圏域における医療提供体制のあり方、役割分担、各病院間での連携方法などが話し合われていくこととなる。この議論の中で、厚生病院としてどのような役割を担い、医療の質を維持しながら、どのような医療の提供を継続していくのか、施設整備も含めて様々な角度から検討を行う。 【９月補正】 ・地域で安心して分娩できる環境整備事業　１０３，３８４千円